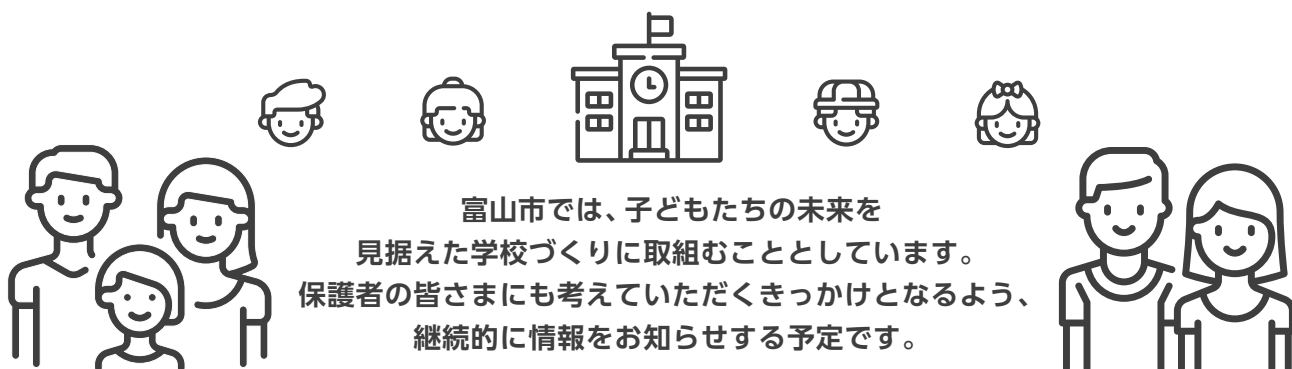


未来に備える

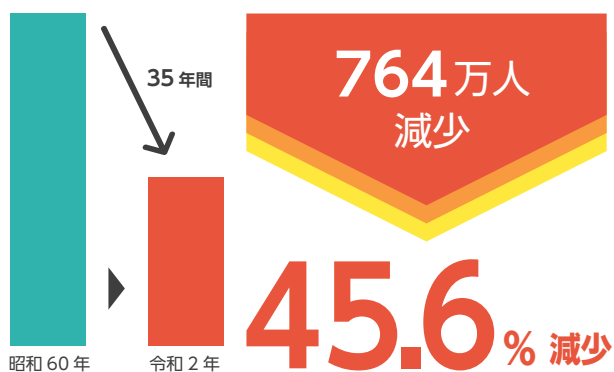
富山の新しい教育

～子どもたちの未来に向け、今、私たち大人ができること～



今、子どもたちや学校を取り巻く環境は大きく変化しています

情報化社会の進展による急速なデジタル化、新型コロナウイルス感染症の感染拡大など、社会は急激に変化し、予測困難な状況が続いています。その中で、新たな課題が生まれつつあります。



生まれつつある新たな課題（例）

- スマートフォンやタブレットの普及に伴う情報モラルへの重要性、運動不足による体力の低下
- いじめや不登校など心の悩みを抱える子どもたちの増加
- 昭和40～60年代に建設された学校施設の老朽化に伴う施設維持管理費の増大
- 経験豊富な教員の大量退職と、なり手不足による指導力の低下
- 教員の多忙化を解消し、どのように子どもたちと向き合う時間を増やすか
- 急速な少子化に伴う児童生徒数の減少による学校の小規模化

これからの時代を生きる子どもたちには、将来直面する困難を乗り越える力を身に付けていくことが大切です。

求められる資質や能力

- 多様な考えや価値観を柔軟に受け入れる力
- 主体的に学び探究する力
- 他者と良好な関係を築くことができる社会性や規範意識

一定以上の集団の中で多くの友達や教職員との交流を通じて、「自ら考え判断し、仲間と協働して課題を解決していく」経験ができる教育環境が必要！

子どもたちに必要な資質・能力を育むことのできる学校づくりについて
保護者・市が一体となって考えていく必要があります。

アンケートにご協力ください！

「子どもたちの教育環境に関するアンケート調査」

11月を目途に、保護者の皆さまに、学校教育や学校再編に関するアンケート※を行います。
アンケートの結果は、こちらの紙面を通じてお知らせするとともに、
これからの学校教育や学校再編に関する取組みに反映させていただきます。

※ 保育所や幼稚園、認定こども園などに通園する3歳児や小学校4年生、中学校2年生の保護者の皆さまが対象です。
アンケート用紙は、各学校・各園から配布いたします。

コラム
Vol. 00

次号よりコラム連載はじまります

表面でもご紹介しましたとおり、
子どもたちの教育は大きく変わり始めています。

この未来イメージは、昨年、市民の皆様に参加して
いただいたワークショップで「2050年の富山らしい
学校」を描いていただいたものです。イェナプラン
教育やICTを活用した教育などたくさんのご意見を
いただきました。

このご意見も参考としながら、教育委員会・学校が今そしてこれから取組んでいく
学校教育の見直しや学校規模の適正化など、様々なことを紹介していきます。



お問い合わせ先 富山市教育委員会事務局学校再編推進課

〒930-8510

富山市新桜町6番15号 Toyama Sakura ビル

☎ 076-443-2241 ☎ 076-443-2069

✉ gakkousaihen@city.toyama.lg.jp

学校再編に関する取組み

富山市 学校再編

検索

